



2023年2月14日

各 位

会社名 松本油脂製薬株式会社  
代表者名 代表取締役社長 木村直樹  
(コード番号4365・東証スタンダード市場)  
問合せ先 管理部副部長 勘田浩之  
電 話 072 - 991 - 1001

## 2023年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年11月11日に公表いたしました2023年3月期の通期業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせ致します。

### 記

#### 1. 連結業績予想の修正について

2023年3月期通期（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	41,000	6,970	8,270	5,720	1,767.90
今回発表予想 (B)	38,500	7,200	8,200	5,700	1,761.75
増減額 (B - A)	△ 2,500	230	△ 70	△ 20	—
増減率	△6.1%	3.3%	△0.8%	△0.3%	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	37,248	5,758	7,738	5,491	1,697.19

#### 2. 修正の理由

第3四半期累計における当社グループを取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大、ロシアのウクライナへの侵攻が続くなど不安定な経済状態にありましたが、記録的な円安を追い風に業績は好調に推移いたしました。

しかし第3四半期後半以降は、原材料価格とエネルギーコストの更なる上昇、世界各国でのインフレの加速や金利上昇、急激な円高への転換などの景気減速懸念から、先行きの不透明感がより強まる状況となっています。

第4四半期に入っても、当社グループは販売数量の減少が続く、工場の操業度も低下しております。また原材料価格上昇と一部の原料の供給不足、エネルギーコストの一層の高騰、さらには得意先での生産減による当社製品の在庫増も加わって、第4四半期の業績が悪化する恐れがあります。

このような状況のもと、第3四半期累計の業績を勘案した上で、通期の業績予想の見直しを行い、前回発表の予想を修正することに致しました。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以 上